拝呈

この方びは、高著「お市の宗人」を、わざ〳〵御恵送にあづかりまして、ありがたく拝受いたします。御芳情深く御礼申上げます。実は、頃来いたゝき、弦んで半分以上を一気に拝読いたしました。

新潮社招待のパレスホテルの宴にて、とくと御礼言上いたすつもりでおりましたが、機を失し、申しわけでございませんでした。すかずず御寛容のほど願い上げます。酷暑の昨今、くれ〴〵も御自愛御健康を祈り上げます。

先づは御礼旁〻当用まで。　敬具

百二十九

井上友一郎

毎指堅一様

侍史

百二十九

東京都世田谷区代田二丁目八〇七番地

井上友一郎